# さのまるイベント分析　さのまるの日__概要

## 目的

関係各者の有益な施策立案に向け、人流データによりイベント傾向や来場者属性を把握する。

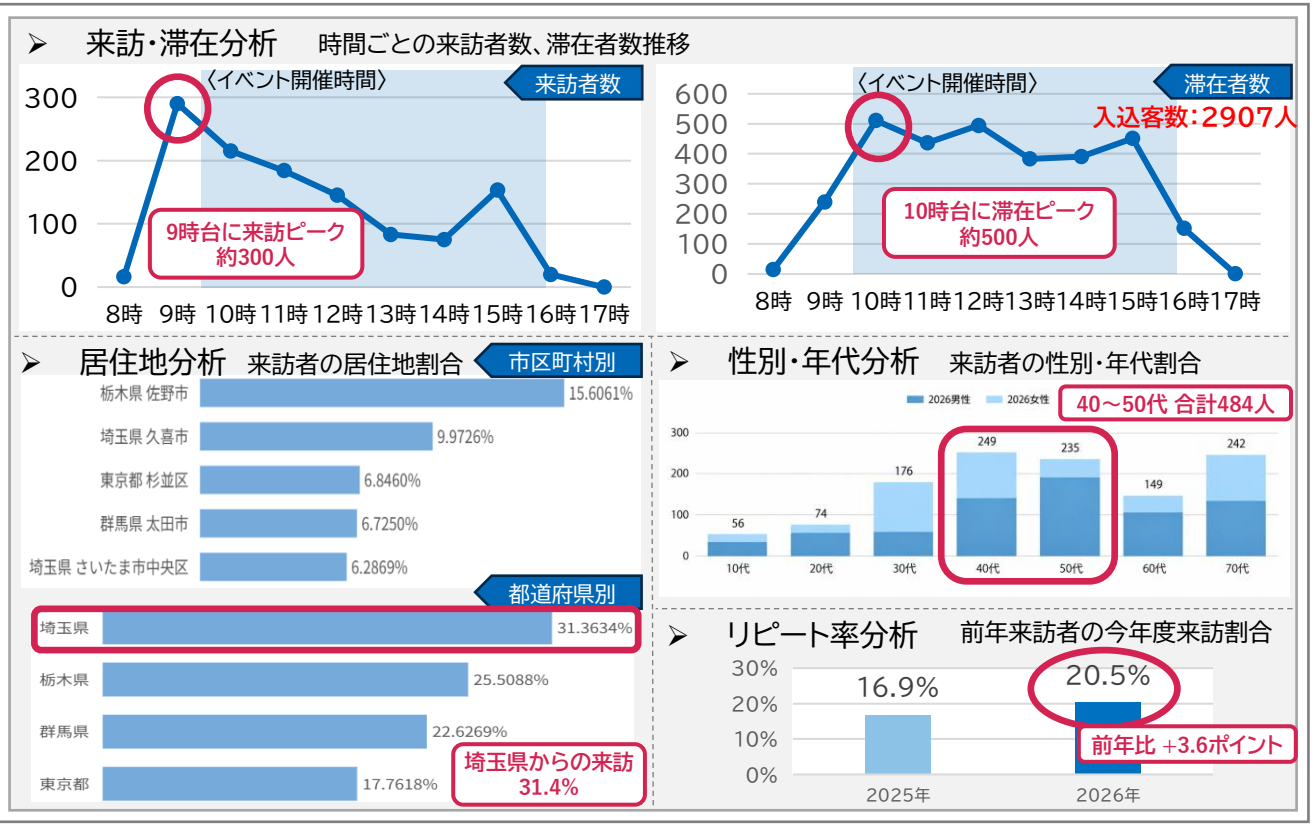
## 結論

佐野市内および関東圏から40代を中心に多くの来訪があり、近年は30代や男性の来訪も増加するなど来訪者層が広がり、
イベント開始から終了まで継続的な賑わいが見られるイベントとなっている。

## 現状把握分析結果

➢ 2026年2月21日(土) 開催　第10回さのまるの日イベント

| | |
|---|---|
| 来訪者数・滞在者数 | ・来訪者はイベント開始時間の9時にピークとなる。<br>・滞在者は10時にピークとなり、イベント開催中一定数の滞在がある。<br>・来訪者数は15時にも再び増加している。 |
| 性別・年代 | ・高年層(特に40代、50代、70代)が多い。<br>・昨年と比べ男性の来訪者が増加している。<br>・30代女性の来訪も増え、幅広い年代・性別からの来訪が見られる。 |
| 居住地 | ・市区町村単位では佐野市在住者が多く、<br>次いで埼玉県、東京都、群馬県など県外からの来訪が多い。 |
| リピート | 2025-2026年にて約20%がリピートしている。<br>昨年より＋3.6%とリピート率が増加。 |




活用データ:LocationAI社「Location AI Platform」　詳細結果レポート:さのまるの日人流分析報告レポート

NTT-EAST Confidential